

2019年8月9日

上場会社名 アネスト岩田株式会社
 コード番号 6381 URL <http://www.anest-iwata.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 壺田 貴弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 鷹野 巧一

TEL 045-591-9344

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,672	1.8	728	20.3	838	14.9	530	17.3
2019年3月期第1四半期	8,523	12.1	914	21.0	985	1.4	641	8.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 622百万円 (1,302.9%) 2019年3月期第1四半期 44百万円 (89.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	12.71	
2019年3月期第1四半期	15.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	47,323	33,402	63.4
2019年3月期	47,557	33,502	62.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 29,979百万円 2019年3月期 29,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		11.10		11.00	22.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	2.5	2,400	3.5	2,600	0.0	1,750	6.0	41.93
通期	40,000	3.1	4,400	1.4	4,800	2.1	3,100	5.2	74.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	41,745,505 株	2019年3月期	41,745,505 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	6,699 株	2019年3月期	6,664 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	41,738,832 株	2019年3月期1Q	41,738,846 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績及び財政状態に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績及び財政状態に関する説明

①概要及び経営成績

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、長期化しております米中貿易摩擦による影響が他の国々へも波及いたしました。中国経済の減速感のみならず、ヨーロッパ及びアメリカ経済への影響も懸念されており、不透明な状況が継続しております。日本経済も少なからずその影響を受け、安定した雇用環境や消費動向は続いているものの、設備投資などには力強さが感じられず、同様に先行きが不透明な状況にあります。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,672百万円（前年同四半期連結累計期間対比1.8%増）、営業利益728百万円（同20.3%減）、経常利益838百万円（同14.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益530百万円（同17.3%減）となりました。販管費が増加しておりますが、これは、前期より継続しております100年企業に向けた積極的な人的投資や、新規市場、及び新たな販路の開拓を目的とした展示会への出展といった先行投資をおこなった結果となります。

なお、製品別売上高は次のとおりであります。

(単位：千円)

製品区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同四半期比増減	
	2018年4月1日～ 2018年6月30日		2019年4月1日～ 2019年6月30日		増減額	増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)		
圧縮機	4,813,121	56.5	4,824,669	55.6	11,548	0.2
真空機器	419,267	4.9	383,689	4.4	△35,577	△8.5
塗装機器	3,069,946	36.0	3,256,757	37.6	186,810	6.1
塗装設備	220,768	2.6	207,577	2.4	△13,190	△6.0
計	8,523,103	100.0	8,672,694	100.0	149,590	1.8

②財政状態の分析

資産は、流動資産が25,321百万円（前連結会計年度比2.7%減）となりました。これは主に、「現金及び預金」が997百万円減少したこと、「受取手形及び売掛金」が517百万円減少したことなどによるものです。固定資産は22,002百万円（同2.2%増）となりました。これは主に、コーティングソリューションセンターなどの「建物及び構築物」が477百万円増加したことなどによるものです。その結果、総資産は47,323百万円（同0.5%減）となりました。

負債は、流動負債が9,762百万円（同1.9%減）となりました。これは主に、「短期借入金」が229百万円減少したこと、「未払法人税等」が251百万円減少したことなどによるものです。固定負債は、4,157百万円（同1.4%増）となりました。その結果、負債合計は13,920百万円（同1.0%減）となりました。

純資産は、33,402百万円（同0.3%減）となりました。また、純資産より非支配株主持分を除いた自己資本は29,979百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の62.9%から0.5ポイント増加し63.4%となりました。

③セグメントの業績

当社グループで採用しております地域別セグメントの状況は以下のとおりです。なお、セグメントの業績に関する詳細は、「2. 四半期連結財務諸表-(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の（セグメント情報等）をご参照ください。

日本

売上高は4,854百万円（前年同四半期連結累計期間対比4.5%減）、セグメント利益は523百万円（同34.3%減）となりました。

半導体周辺装置に関わる需要動向から真空機器製品が前年同四半期連結累計期間対比で減少いたしました。また、圧縮機製品では提案型商材である中形圧縮機並びにオイルフリースクロール圧縮機の受注ペースがやや軟調に推移いたしました。塗装設備製品につきましては、当四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期連結累計期間対比で減少しておりますが、前連結会計年度末に完成しましたコーティングソリューションセンターを積極的に活用し、試し塗りによる最適な塗装方法や設備のご提案に注力しております。納入時期の関係もあり、必ずしも当四半期連

結累計期間の売上高には結びついてはおりませんが、受注残高は増加しております。

塗装機器製品は、スプレーガンの主力製品をフルモデルチェンジし、“WIDERシリーズ”として発表、第2四半期連結会計期間以降の販売への寄与を見込んでおります。

ヨーロッパ

売上高は1,316百万円（前年同四半期連結累計期間対比4.6%増）、セグメント利益は133百万円（同5.0%減）となりました。

真空機器製品は、前期よりOEM先の需要動向により苦戦状態が継続しておりますが、車両搭載向けのユニットなど、商材の範囲を拡張している圧縮機製品や、自動車補修市場において継続的に実施しているプロモーション活動が奏功している塗装機器製品などは伸ばいたしました。

アジア

売上高は3,133百万円（前年同四半期連結累計期間対比6.1%増）、セグメント利益は258百万円（同37.6%増）となりました。

米中貿易摩擦による影響などから中国内での圧縮機製品の販売がやや減少したものの、全体として堅調に推移いたしました。圧縮機製品について、車両搭載や医療向けの圧縮機ユニットを中国のみならずインド、アセアン等へ拡販する活動を継続して実施しております。また、グループ経営機能の強化を目的とした海外子会社の再編を継続して行い、中国の連結子会社1社を清算して、事業活動の効率を高めてまいりました。

その他

売上高は1,224百万円（前年同四半期連結累計期間対比4.8%増）、セグメント利益は67百万円（同23.9%増）となりました。

塗装機器製品は堅調に推移しており、特に工業塗装市場での拡販活動へ注力しております。主要な販売エリアであるアメリカでは、前連結会計年度より苦戦しておりました真空機器製品が、新たな装置メーカー開拓や一般製造工程への提案などから実績を回復しつつあります。また、受注残高とはなっておりますが、今後の設備投資需要が見込まれるメキシコにおいて塗装設備製品を受注しており、さらなる受注を目指して活動をすすめております

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の連結業績予想及び配当予想は、2019年5月10日に公表しました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,787,387	9,789,726
受取手形及び売掛金	7,336,396	6,818,920
商品及び製品	3,914,313	4,281,767
仕掛品	873,703	909,799
原材料及び貯蔵品	2,231,808	2,457,864
その他	1,065,432	1,259,525
貸倒引当金	△187,458	△196,453
流動資産合計	26,021,583	25,321,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,237,877	5,613,177
その他（純額）	7,019,587	6,703,531
有形固定資産合計	12,257,465	12,316,708
無形固定資産		
のれん	1,688,080	1,622,678
その他	1,630,755	1,632,617
無形固定資産合計	3,318,836	3,255,295
投資その他の資産		
投資有価証券	4,238,656	4,666,658
その他	1,731,982	1,774,092
貸倒引当金	△10,725	△10,725
投資その他の資産合計	5,959,913	6,430,025
固定資産合計	21,536,214	22,002,029
資産合計	47,557,798	47,323,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,204,616	4,129,502
短期借入金	1,400,770	1,171,334
未払法人税等	500,515	248,874
賞与引当金	646,434	355,818
その他の引当金	295,262	218,273
その他	2,908,529	3,638,757
流動負債合計	9,956,130	9,762,560
固定負債		
退職給付に係る負債	2,239,742	2,207,028
その他	1,859,028	1,950,762
固定負債合計	4,098,770	4,157,791
負債合計	14,054,901	13,920,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,354,353	3,354,353
資本剰余金	1,117,838	1,117,838
利益剰余金	25,378,817	25,450,067
自己株式	△5,393	△5,427
株主資本合計	29,845,616	29,916,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	527,387	436,838
為替換算調整勘定	△200,006	△123,185
退職給付に係る調整累計額	△271,402	△251,125
その他の包括利益累計額合計	55,978	62,527
非支配株主持分	3,601,303	3,423,469
純資産合計	33,502,897	33,402,828
負債純資産合計	47,557,798	47,323,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	8,523,103	8,672,694
売上原価	4,628,632	4,700,883
売上総利益	3,894,471	3,971,810
販売費及び一般管理費	2,979,808	3,243,112
営業利益	914,662	728,697
営業外収益		
受取利息及び配当金	47,762	56,376
持分法による投資利益	66,143	86,243
その他	46,004	49,023
営業外収益合計	159,910	191,643
営業外費用		
支払利息	17,926	21,357
為替差損	67,537	59,015
その他	3,611	1,666
営業外費用合計	89,075	82,040
経常利益	985,497	838,301
特別利益		
固定資産売却益	1,341	2,810
段階取得に係る差益	2,697	—
特別利益合計	4,038	2,810
特別損失		
固定資産除売却損	24,761	174
解体撤去費用	7,582	—
子会社整理損	2,229	24,975
特別損失合計	34,574	25,150
税金等調整前四半期純利益	954,962	815,962
法人税、住民税及び事業税	213,082	190,242
法人税等調整額	57,983	30,823
法人税等合計	271,066	221,065
四半期純利益	683,895	594,896
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	42,465	64,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	641,429	530,377

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	683,895	594,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△101,385	△90,549
為替換算調整勘定	△468,442	100,035
退職給付に係る調整額	3,393	20,277
持分法適用会社に対する持分相当額	△73,108	△2,419
その他の包括利益合計	△639,541	27,343
四半期包括利益	44,354	622,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,345	536,926
非支配株主に係る四半期包括利益	△76,991	85,313

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,639,341	1,184,848	2,570,288	7,394,479	1,128,624	8,523,103
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,443,050	74,610	383,600	1,901,261	39,774	1,941,036
計	5,082,392	1,259,458	2,953,889	9,295,740	1,168,398	10,464,139
セグメント利益	796,314	141,070	187,936	1,125,321	54,792	1,180,113

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、南アフリカ及びアラブ首長国連邦の現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,125,321
「その他」の区分の利益	54,792
セグメント間取引消去	26,652
全社費用(注)	△292,103
四半期連結損益計算書の営業利益	914,662

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,603,051	1,266,918	2,633,370	7,503,339	1,169,354	8,672,694
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,251,623	49,860	500,379	1,801,863	55,325	1,857,189
計	4,854,674	1,316,779	3,133,749	9,305,203	1,224,679	10,529,883
セグメント利益	523,504	133,966	258,522	915,993	67,861	983,854

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ロシア及び南アフリカの現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	915,993
「その他」の区分の利益	67,861
セグメント間取引消去	99,294
全社費用(注)	△354,451
四半期連結損益計算書の営業利益	728,697

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。